

日本のジュエリーにスポットを当てる理由

ジュエリー市場の活性化を目指し、栄光時計が「ANTHOLOGY」を4年振りに開催する。世界の至宝のみならず日本のジュエリーにもフォーカス。視察だけでも全国の小売店に呼びかけている。詳細は3面に掲載。

保険のご相談は(株)東時へ 本社:03-5817-0353 西日本支社:06-6252-4477



発行所 (株)時計美術宝飾新聞社
編集発行人 藤井正義
〒110-0015 東京都台東区東上野1-26-2
ジュエラーズタウン・オーラム5F
TEL(03) 3833-1886 FAX(03) 3833-1717
http://www.e-tkb.com
毎月1日・15日発行
年間購読料8500円/1部450円
振替口座00190-3-57579



江戸時代以降、女兒のいる家で雛人形を飾る風習が定着したと言われる3月3日のひな祭りに向け、純金の雛人形をはじめ、40年以上にわたり金や銀などの貴金属製の兜を取り扱っている貴金属ジュエリーの老舗ギンザタナカ(田中貴金属ジュエリー(株))では、節句商品の販売が好調に推移している。



消費の復調と、昨今金価格が高値圏を推移していることから金の資産性の高さに大きな注目が集まっていると推察される。

純金製雛人形の売上が昨年比4倍記録

「ハレの日」消費の回復が強まる結果金の資産性に注目集まる
田中貴金属ジュエリー
顧客動向としては、祖父母から孫への購入が圧倒的多数を占め、ギンザタナカで節句商品を購入したことがある人が第2子、3子の誕生に併せてリピートするケースが多い。

直近1年間でギンザタナカで最も販売が好調だったのは、「純金お雛様」(470,000円)や、純金20gの男雛と女雛に金箔製の屏風や雪洞、菱餅が添えられた華やかな親王飾り。売上第2位は「純金お雛様」(640,000円)。「純金お雛様」(470,000円)と、2位は純金置物「初陣」(390,000円)。

同社は年中行事として雛人形などを飾る行為が定着している中、近年は住宅事情などを

Dia Flore advertisement with logo and contact info

背景に、コンパクトで資産性の高い商品ニーズが益々高まっている。昨今、金価格高値更新を背景に、金の美しさと資産性の高さに改めて注目が集まると共に、何代にも渡って大切に受け継げるといことも節句商品選定のポイントになっているようだとしている。

マリーナベイ・サンズにGSブティック 愛好家多いシンガポールに初



134㎡の広さを有するこの新店舗では、アジア最大級の品揃えを誇る限定モデルにも豊富に取り揃え、「グランドセイコー」独自の世界観の中で、独自のムーブメントと優れたクラフトマンシップによる日本独自の美意識を体感しながら、十分な知識を持つ専門スタッフとともに、商品を選ぶことができる。

134㎡の広さを有するこの新店舗では、アジア最大級の品揃えを誇る限定モデルにも豊富に取り揃え、「グランドセイコー」独自の世界観の中で、独自のムーブメントと優れたクラフトマンシップによる日本独自の美意識を体感しながら、十分な知識を持つ専門スタッフとともに、商品を選ぶことができる。内藤昭男社長は、「世界でも知識豊富で情熱的な高級時計愛好家の多いシンガポールにて、グランドセイコーの世界を直接体感していただくことができることとなり、大変うれしく思っています。常に世界中から注目を浴びるマリーナベイ・サンズに出店できたことは大変幸運であり、お客様をお迎えすることを楽しみにしています」とコメント。



SHOHEI OHTANI x SHINCA スペシャルコラボジュエリーが登場

ラボグロウンダイヤモンドブランド「SHINCA」を展開する(株)今与(東京都中央区、今西隆社長)は、唯一無二の二刀流で世界一の野球選手を目指す大谷翔平選手とSHINCAとのスペシャルコラボレーションジュエリー

「大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の販売を3月3日0時より開始すると発表した。期間限定のオリジナルジュエリーは、大谷選手直筆の二刀流イラストをレーザーカット技術とポリッシュ技術で表現し、「進化する、新しい輝き。」のラボグロウンダイヤモンドを周囲に

セッティング。ペンダントとピンブローチの2種類となる。共に価格は198,000円で、環境に配慮した専用ケースが付属する。なお、大谷選手は小児がん病棟の患者を慰問したり、新型コロナウイルス感染拡大による医療崩壊を防ぐため、クラウドファンディングに参加し、寄付を募るなど数々の慈善活動を行っていることもあり、「大谷翔平選手直筆 二刀流イラストジュエリー」の売上の一部が「公益社団法人がんと子どもを守る会」(認定)特定非営利活動法人ジャパンハート」に寄付される。

「山梨ジュエリーフェア」Part.4

産学官が一体となった新たなジュエリーフェア

インフォーマ マーケッツ ジャパン(株) 事業推進部 千田 薫

いよいよ4月12日から始まる「山梨ジュエリーフェア(YJF)」開幕まで1カ月余りとなってきました。総勢130社が出展し、YJFでしか出会うことのできない企業、技術、製品が勢ぞろいします。主催するインフォーマ社は世界最大の宝飾フェア「ジュエリー&ジュエルワールド香港(9月)」を運営している強みもありますが、YJFの運営に関しては、山梨県水晶宝飾協同組合(水宝協)との共同にて、産学官が一体となり、ジュエリー産地の特色を魅せる国際ジュエリートレードショーを目指しています。渡航制限が緩和された今年は、国内だけではなく海外バイヤーの参加も見込まれ、大いに盛り上がることを期待されていますが、都市部での展示会では体験できない催しを併せて開催することにより、ジュエリー産地としてのものづくりの良さを山梨県から波及させ、山梨県からジュエリーの魅力や日本のジュエリー文化を日本全国に広げていくことが日本のジュエリー産業にとってもプラスになると信じていますので、全国の小売店様にもご来場いただき忌憚のないご意見をいただきたいと思います。山梨県では、多くの卓越した技能者である現代の工名などが現役で活躍しています。水宝協の宝石研

THE LAZARE DIAMOND advertisement with image of a diamond ring

村田宝飾 MURATA JEWELRY advertisement with QR code and contact info

Kuwayama advertisement for ring products with images and text

KOHSAI advertisement for Puchi Gyutto earrings with images and contact info

for you forever UCHIHARA advertisement for jewelry with images and contact info

SEA FORCE advertisement for jewelry processing services with images and contact info